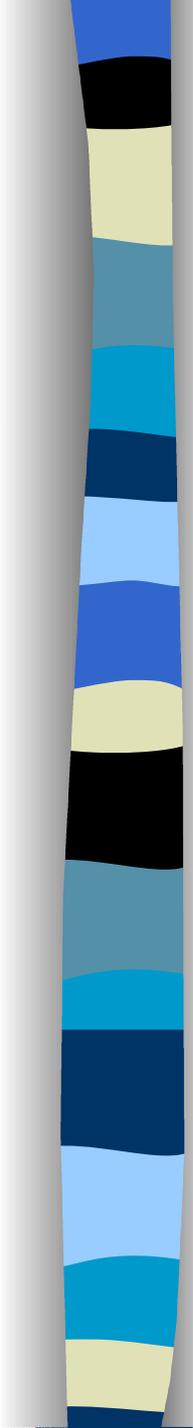


排泄プロジェクト報告

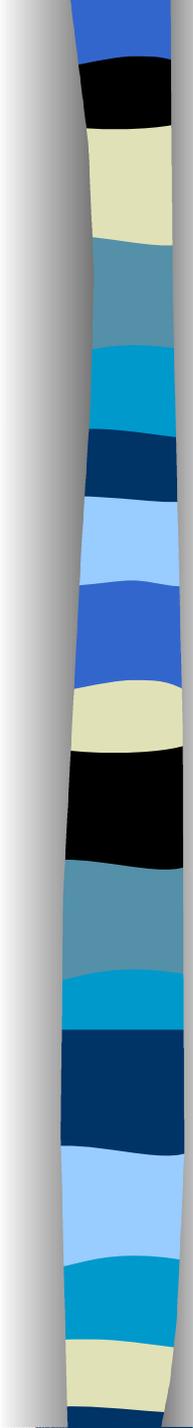
きもちいい排泄のために

排泄チーム



使用状況(問題傾向)

- ① インナー(ノット)
- ② アウター(おむつ)
- ③ 本人・家族



購入傾向

①インナー(パット)

②アウター(おむつ)

結局・・・

一番多く袋に入っているもの、夜間はより大きいもの・・・で購入

悪循環・永遠の螺旋

安価
おしっこ1回分
尿頻度は正常7~8回/日

レギュラー

より重ねて使用
大きいオムツ

対応

頻尿

違和感
ムレ
漏れ
アウター汚れ

トラブル

しょうがない・・・
相談相手がいない
まわりに話せない
自分で工夫しなければ・・・

問題

交換

高頻度
アウターごと交換(アウター汚染が高確率)、コスト負担へ。

漏れる
コスト 大
介護負担 大
良いことなし・・・でも・・・

結果

介護量

交換回数が多く介護負担 大
交換回数をアウター吸収にあわせるとトラブル
(皮膚、本人の訴えと家族関係、精神的ストレス)

コスト

安価でも交換高頻度であれば・・・

オムツのあて方って..

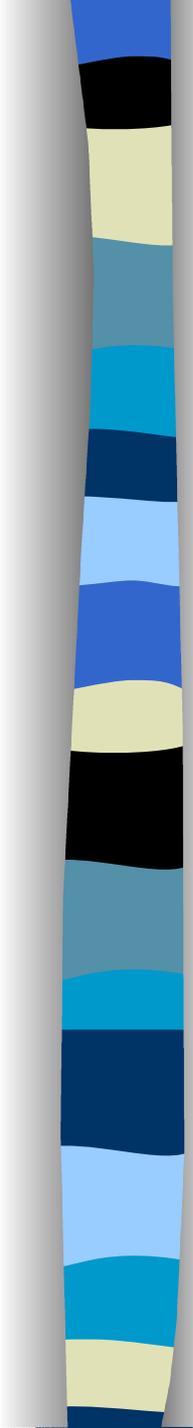
- ワイドサイズのパッド(4~5回分)を使用し、
夜間2回のおむつ交換

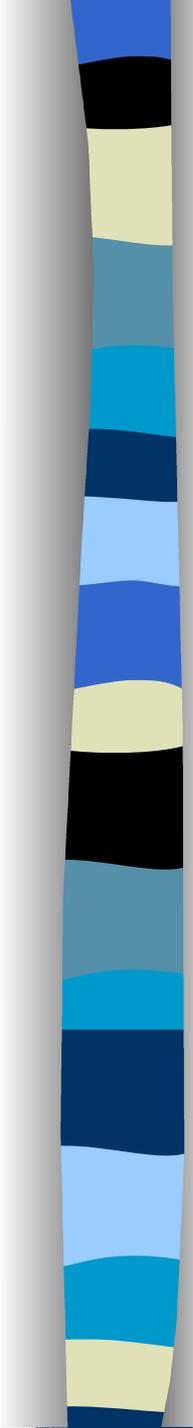
⇒ハイパー1400を使用し、朝までおむつ交換なしで漏れなく可能

- 夜用パンツとレギュラーを使用し、夜間尿漏れ、
衣服汚染

⇒レギュラーパンツにハイパー1400を固定し、尿漏れ、衣服汚染解消

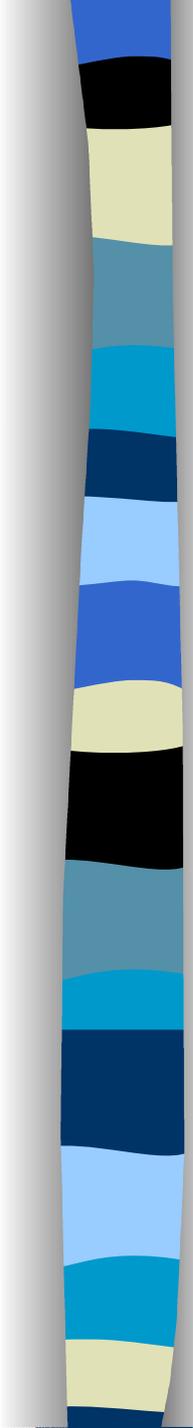
尿量にあったパッドの選択

- 
- レギュラーパット20枚/日使用し、コスト負担3万
⇒吸収量の多いパット使用し、枚数と交換回数
の減. 介助量、コスト面も削減できた
 - 男性レギュラーを巻いて使用. 陰部の皮膚トラブル
(痒み等)あり.
⇒サラケアビック使用. 皮膚トラブル軽減,
尿漏れなし
あて方、オムツの種類で トラブル軽減

- 
- 下肢、股関節拘縮強く、オムツあてにくく、横漏れ著明、レギュラーパット何枚もあて対応

⇒リハ導入後、拘縮軽減し、オムツがあてやすくなる。ハイパー2,000に変更後、横漏れ軽減

リハビリの効果により、改善方向

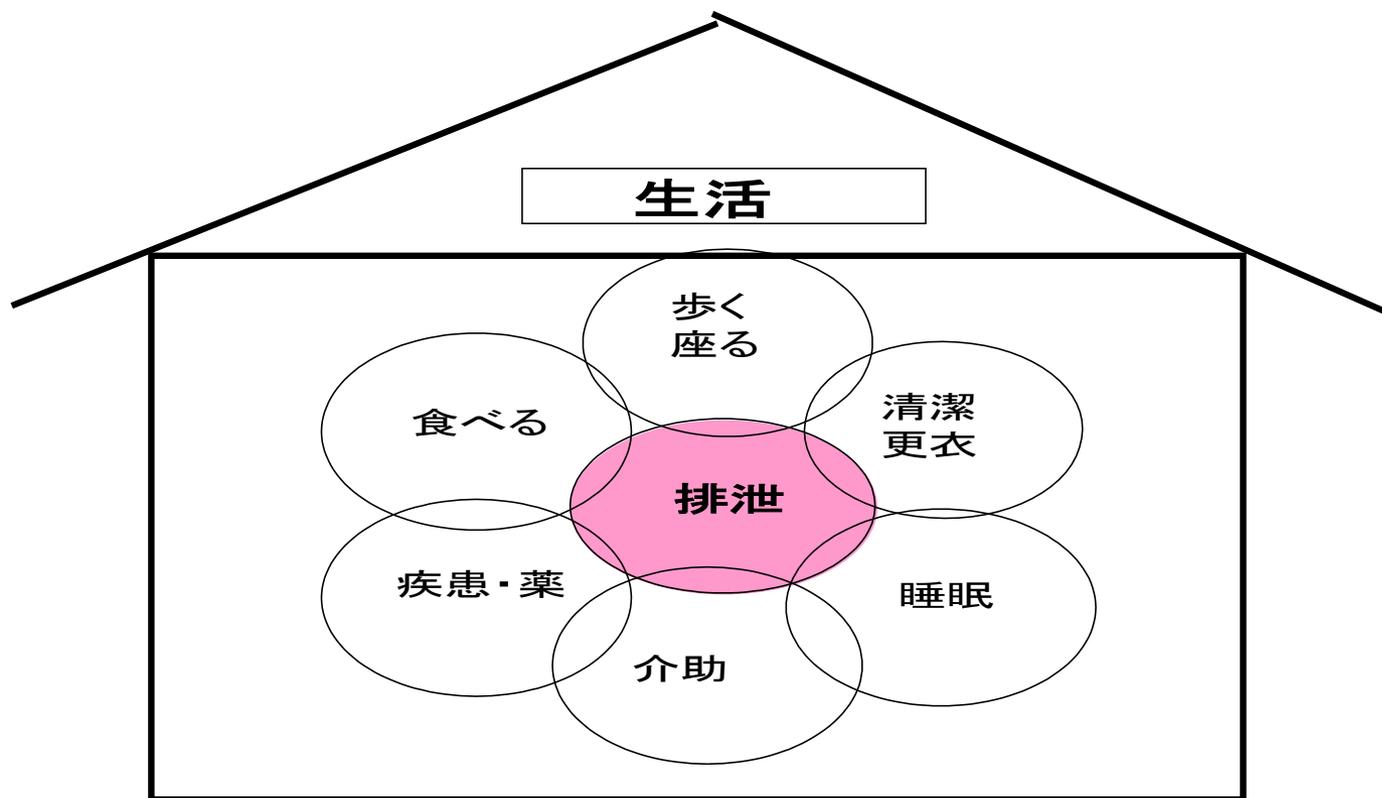


看護の相談訪問

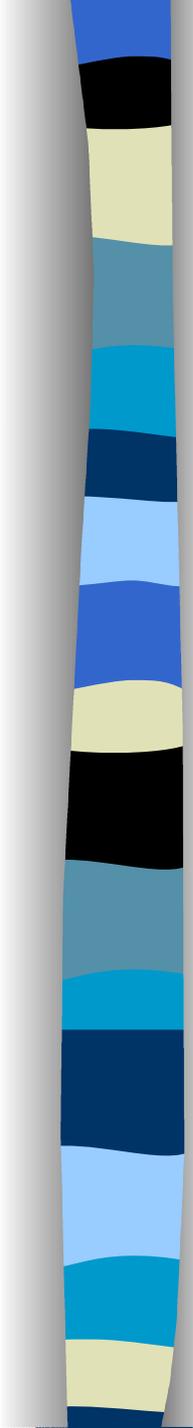
オムツだけじゃない・・・

排泄問題

排泄は、多面的なアプローチが必要です



**生活のいろいろな要素が
関わっています**



対象は・・・

■ 排泄問題全般

具体的にいうと・・・

『排泄問題起点』順序(流れ)と対応

【レベル 1】
商品
(種類)

商品の種類を提供

【レベル 2】
商品
(性質)

商品性質の情報を提供

個人解決
専門領域

【レベル 3】
本人
(状況)

身体状況に応じた選択
排泄リズムの改善に応じた選定
状況に応じた選択

【レベル 4】
家族
(介護量)

介護負担の軽減に応じた選定

相談訪問
訪問看護

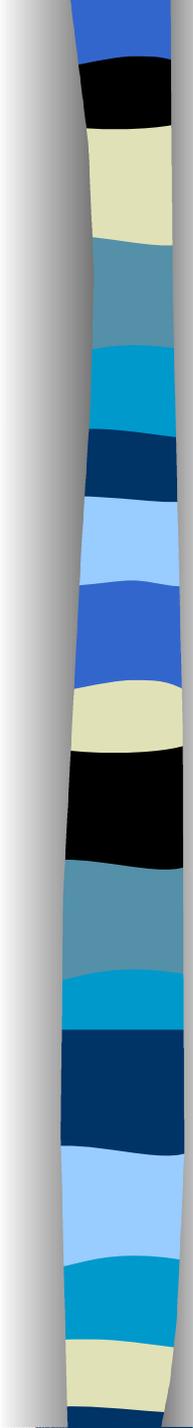
【レベル 5】
治療・受診・手法

病状・生活制限に応じた対処判断

本人・家族レベル
(商品チラシ)

専門職種レベル
Ns/RH/CM/福祉機器専門相談員/事務員
(サンプル提供と手法)多職種の専門知識を集結

Ns主力



■ 排泄コントロール不十分な方

(レベル3).

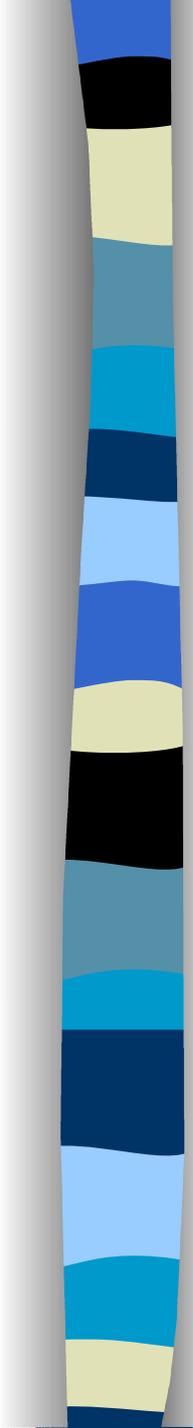
介護者が不安・負担を抱えてる方

(レベル1).

排泄障害による弊害(褥瘡など)がある方.

(レベル5)

とにかく排泄で困ってる方全員です。



そして..

- オムツ・パット
- 尿器
- リハ・福祉用具相談員と検討
- 主治医相談
- 対応策検討

.....などなど

対応策はいっぱい..

みんなに対応しないと困難です

。

■ 他職種と協力しながら排泄障害が生活上問題にならないマネジメント



悩んで悩んで

一緒に取り組みます。

ご協力お願い致します